クイックガイド

COMPASS GPS

聴力データ

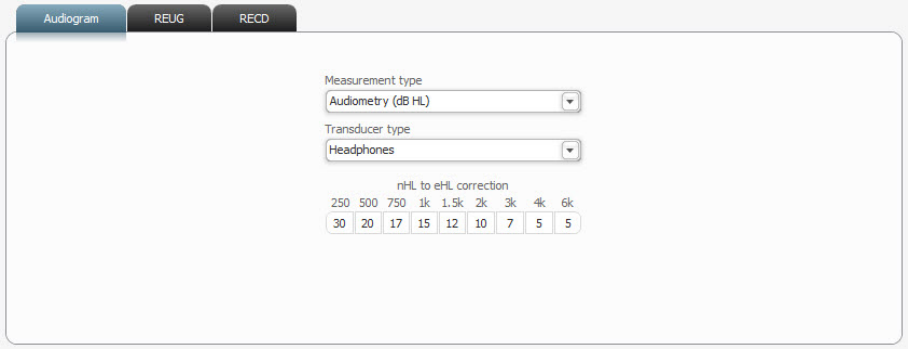
はじめに

オージオグラムと REUG、RECD に関する簡単な説明です。「セッションスタート」または「フィッティング」画面から「聴力データ」画面に入ることができ、聴力測定に関する情報を参照、入力できます。.

⚠	子供の耳では、平均的な成人よりも音圧がかなり高くなることがあります。RECD を測定して、フィッティングされている OSPL90 のターゲットを補正することが推奨されます。

オージオグラム

オージオグラム画面は画面の下半分に表示されます。聴力測定の方法、条件を指定できます。



- 測定の種類をドロップダウンリストに表示される聴力測定(dB HL), ABR (dB nHL) と ABR/ASSR (dB eHL) の中から選択します。

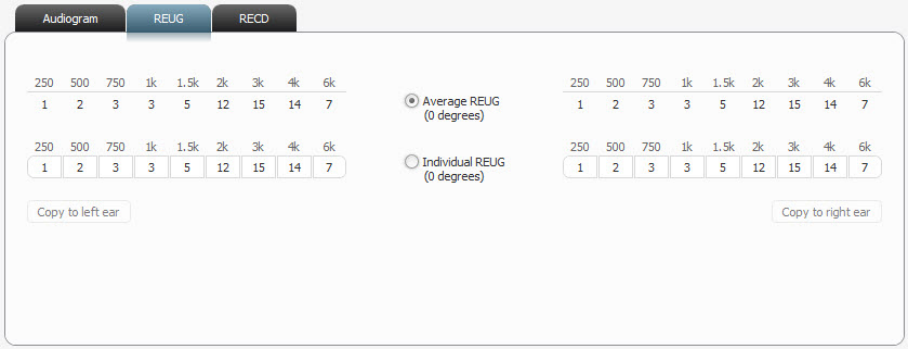
- 測定に使用したトランスデューサ―を指定します。「インサートイヤホンとスポンジ耳栓」「インサートイヤホンとイヤモールド」は常にリストに表示されます。測定の種類が「聴力測定」の場合、ヘッドホンや自由音場の選択が可能となります。

- nHL から eHL への換算数値を指定します。ABR (dB nHL) が選択されている場合のみ有効。
- 個別の実耳裸耳ゲイン（オープンイヤレスポンス）を指定可能です。自由音場が選択されている場合のみ有効。

REUG（実耳裸耳ゲイン、オープンイヤレスポンス）

ここでは、実際に測定した実耳の裸耳ゲインを入力できます。

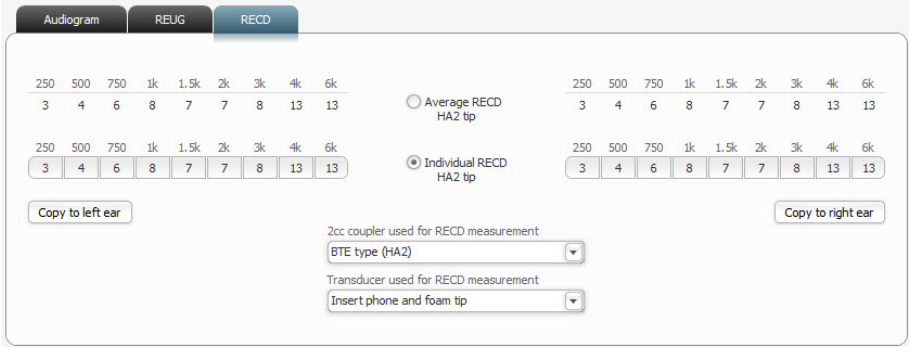
「オージオグラム」タブ内でトランスデューサーーサータイプが「自由音場」の時のみ、REUG 測定値を選択して入力可能です。通常は REUG 平均値を使用するようになってます。



片側の測定値データを反対側へコピーすることもできます。

RECD

RECD 画面へは、オージオグラム画面からタブで切り替えます。実際に測定した結果を入力できます。



RECD 平均値を使用するか、個別の RECD 測定値を使用するか選択します。個別の測定値を使う場合、測定に使用したカプラタイプとトランスデューサ―をさらに選択し、数値を入力します。数値は 1dB ステップで変更可能。

片側の数値を反対側へコピーすることもできます。

注意： COMPASS は RECD (real-ear-to-coupler difference)平均値を計算に使用します。

より詳細な説明を *COMPASS* ヘルプで参照できます。？アイコンをクリックするか *F1* キーを押してください。

この文書は、電子データで供給されています。印刷されたものが御入用の場合、無償にてサイト http://widex.pro/gps-startup-guide,から依頼できます。配達には 7 営業日かかります。また、この文書は、サイト http://widex.pro/gps-startup-guide からダウンロード可能です。

© Widex. All rights reserved

Document version: 4.0. Issued: 2022-05